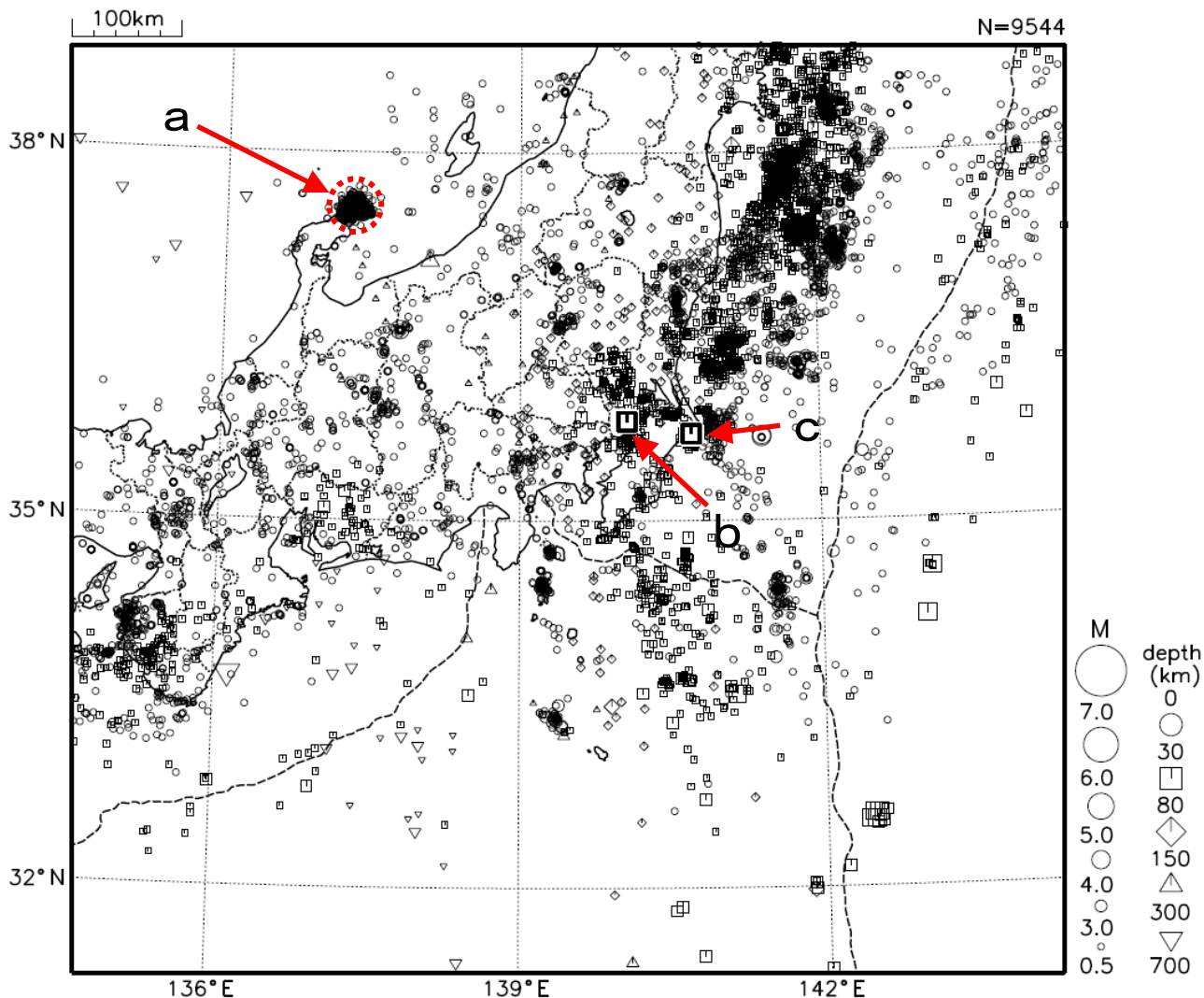


○関東・中部地方の地震活動

図7 関東・中部地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は73回（5月は231回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図7中のa）では、6月中に震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震を12回含む）発生した。このうち最大規模の地震は、9日20時45分に能登半島沖の深さ4kmで発生したM3.8の地震（最大震度3）で、石川県珠洲市で震度3～1を観測した（p.15参照）。

4日10時58分に千葉県北西部の深さ70kmでM4.6の地震（図7中のb）が発生し、関東地方で震度3を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.16参照）。

16日21時24分に千葉県北東部の深さ49kmでM4.9の地震（図7中のc）が発生し、千葉県横芝光町で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p.6、17参照）。